

## 山梨英和中学校高等学校に伺ってきました！！

1月7日(火)に山梨県甲府市にある山梨英和中学校高等学校の校内教職員研修会に伺うことができました。山梨英和中高では年4回教職員研修会を開いており、2019年度の最後の研修会でした。

2019年から始まったキリスト教学校教育同盟のプログラムで、学内教職員研修会派遣委員会からの派遣として押しかけるような形での訪問でした。『キリスト教教育の担い手』と題して、80分講演のところ、時間をオーバーしたにも関わらず熱心に聞いて下さり、教職員の方々の意識の高さを強く感じました。

山梨英和中高は、2019年に創立130周年を迎えた中高一貫の女子校で、校訓は「敬神・愛人・自修」です。学校として近年、様々なチャレンジをされており、特に「凄いな！」と思ったのは、2013年から6年間SSH(スーパーサイエンスハイスクール)に指定され、中学1年生から高校3年生まで全生徒が「環境」をテーマに「探究活動」に取り組んだことです。研究発表会を開催したり、研究誌を発行したりと大変なエネルギーを注ぐことになったと思いますが、見事にやり抜いたことに無条件に敬意を表します。先生方のパワーと能力の高さを感じます。また、2012年からユネスコスクールの指定も受けて、様々な取り組みをしているようです。

韓国、オーストラリア、ドイツの高校と姉妹校提携を結んでおり、生徒・教職員の国際交流の機会を多く作っているのも魅力です。

なんだか山梨英和中高の宣伝みたいになってきましたが、生徒減の著しい地方都市において、女子のミッションスクールとして



山梨英和中学校高等学校

存在感を高めている姿は、私にとっても大きな励みになります。また、校長先生および3人の教頭先生が全員女性であり、多くが山梨英和出身であることも素晴らしいことで、遺愛の将来のモデルになると感じました。

2020年1月10日(金)